

長野市下水道事業経営戦略（案）に対する 市民意見等の募集結果及び経営戦略の決定 について

上下水道局総務課



長野市上下水道局
イメージキャラクター
みずなちゃん

1 市民意見等の募集（パブリックコメント）の概要と結果

2

（1）市民意見等募集（パブリックコメント）概要

趣旨	<p>中長期的な視点から経営の健全化と経営基盤の強化を図ることを目的に平成30年度に平成31年度からの10年間を計画期間とした、長野市下水道事業経営戦略を策定した。</p> <p>令和4年度の下水道使用料の見直しに併せ、今後10年間（令和5年度～令和14年度）を計画期間とした経営戦略を新たに策定するに当たり、経営戦略案に対して市民意見等の募集（パブリックコメント）を実施したものの</p>
募集期間	1月13日（金）～2月10日（金）
募集方法	書面（持参、郵送、ファクシミリ）、電子申請及び電子メール
閲覧場所	上下水道局総務課、東部浄化センター、行政資料コーナー、各支所
周知方法	<ul style="list-style-type: none">・ 記者会見 令和5年1月12日（木）・ 広報ながの 令和5年1月号・ 上下水道局ホームページ、長野市公式Twitter

（2）周知方法に対する閲覧数及び募集の結果

閲覧数	長野市公式Twitterにおける周知に対する閲覧数 2,979件(2月13日時点) 局ホームページ上、意見募集ページのアクセス数 106件(2月10日時点)
意見提出者	0名

（1）長野市上下水道事業経営審議会での主な意見

塩化ビニル管の将来的な潜在リスクについて

ストックマネジメント計画において、令和64年度以降の第二期改築期間に更新することとしている塩化ビニル管は全管路延長の8割以上を占めており、その更新費用が将来的な潜在リスクとなっていることから、劣化状況を把握していく必要がある。

補填財源について

財政シミュレーションの結果では、補填財源残高は令和54年度には460億円にまで増加する見込みだが、塩化ビニル管の更新には多額の財源が必要となることから、必要な資金が適切に確保できているかを見極めていく必要がある。

物価上昇・金利の動向について

下水道使用料を据置くこととしたが、今後の物価や金利の上昇による経営への影響について注視していく必要がある。

→今後の対応

管路については、定期的な調査を行い劣化状況の把握を行う。補填財源残高及び、物価や金利上昇による経営への影響については、毎年度、経営戦略の進捗確認・経営指標分析等により確認を行う。

（2）前回提示の経営戦略（案）からの主な修正点

経営比較分析表等の数値を最新データに更新

主要な経営指標について全国平均、類似団体平均との比較をした「経営比較分析表」（別紙）について、全国の令和3年度分が公表されたことに伴い「経営指標による現状分析」（15ページ～18ページ）と併せて内容を更新

経費回収率向上に向けたロードマップ（28ページ）

国土交通省の通知、要請内容を再度点検した結果に基づき、国の交付金（社会資本整備総合交付金）の交付要件を満たすよう、ロードマップにも収入増加・支出抑制の具体的取り組みを記載